９　外国語

学校番号	１００８

令和３年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	コミュニケーション英語Ⅰ（前期）	２	第１学年（前期）	・Perspective English Communication Ⅰ New Edition

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・コミュニケーション英語Ⅰ（前期）の授業は、「話すこと」、「書くこと」、「聞くこと」、「読むこと」という４技能の力をつける授業です。それらの基礎となる単語力やリスニング力を培う活動を主に１年生では多く行っていきます。また、ペア・ワークなどで人と協力して問題を解決する能力も育成しますので、授業では積極的に活動に参加しましょう。

・英語の語彙や文法については、実際のコミュニケーションでどのように使われるか、ということを意識して学習することが大切です。常に「英語を使う」ということを意識して学習しましょう。

・音読は外国語学習の中でとても大切な練習の一つです。英語のリズムやイントネーションに気をつけ、聞いている人にきちんと伝わるような音読を心がけましょう。

２ 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第１学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅰ（前期）」（２単位）

主な教材：上記科目の教科書

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
絵、写真など視覚的補助を利用しながら、簡単な語や表現を使って身近なことについて簡単に説明することができる。 日常的なあいさつができ、身の回りで起こったことや経験したことなどについてやり取りをすることができる。	コミュ英Ⅰ ・インタビューテスト	・自分のことや学校、地域のことなどの簡単な紹介文を書くことができる。 ・簡単な語や基礎的な表現を使いながら and,but,because などで文と文をつないで、日記や説明文などまとまりのある文章をかくことができる。	コミュ英Ⅰ ・ライティングテスト ・定期考査	決まった表現でゆっくりはっきりと話された天候、時間、物の値段など、日常的に必要な事柄について内容を理解することができる。 ゆっくりはっきりと話されれば、駅や空港等の短いアナウンスについて自分に必要な情報を聞き取ることができる。	コミュ英Ⅰ ・リスニングテスト	・５０字程度の英文を後戻りすることなく一定時間内に黙読して要点を理解したのち、適切なポーズをともない音読することができる。 ・簡単な語や表現を使って書かれた短い物語や伝記などを理解することができる。	コミュ英Ⅰ ・リーディングテスト ・音読テスト ・定期考査

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学期末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

単元(配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 1（８時間）	Flowers Across the Ocean	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		ペア・ワークなどを通して、英文を正しく読み、伝えることができる。	ワークシートを利用して、本文の内容に関する対話をペアで行う。	積極的にペア・ワークに参加できる。	ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		本文を読み、その内容について、写真や絵を見ながら教師の英語での問いかけに英語で答える。	本文を読み、その内容について、写真や絵を見て内容を読み取り、自分の英語で言い換え、説明する。	本文を読み、その内容について、写真や絵を見ながら教師の英語での問いかけに英語で答えることができる。	全員質問に対する答えを記述し、その後指名して口頭で発表を行う。
		「外国語理解の能力」			
		新出単語や熟語を把握するとともに、本文の概要について理解する。	パートごとにディクテーションを行い、新出単語や熟語を把握するとともに、その概要について理解する。	パートごとのディクテーションで、新出単語や熟語を把握できる、またその概要について理解できる。	新出単語や熟語の理解度、及び本文の内容を定期テストにおいて、内容の理解度を判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		本文の内容に関する言語や文化の違いに理解する。	ワークシートを利用して、言語や文化の違いについて理解する。	本文の内容を正しく理解できている。	定期テストの筆記テストにおいて、内容理解ができているかを判断する

単元(配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 2（８時間）	We Can All Make a Difference	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		ペア・ワークなどを通して、英文を正しく読み、伝えることができる。	ワークシートを利用して、本文の内容に関する対話をペアで行う。	積極的にペア・ワークに参加できる。	ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		本文を読み、その内容について、写真や絵を見ながら教師の英語での問いかけに英語で答える。	本文を読み、その内容について、写真や絵を見て内容を読み取り、自分の英語で言い換え、説明する。	本文を読み、その内容について、写真や絵を見ながら教師の英語での問いかけに英語で答えることができる。	全員質問に対する答えを記述し、その後指名して口頭で発表を行う。
		「外国語理解の能力」			

		新出単語や熟語を把握するとともに、本文の概要について理解する。	パートごとにディクテーションを行い、新出単語や熟語を把握するとともに、その概要について理解する。	パートごとのディクテーションで、新出単語や熟語を把握できる、またその概要について理解できる。	新出単語や熟語の理解度、及び本文の内容を定期テストにおいて、内容の理解度を判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		本文の内容に関する言語や文化の違いに理解する。	ワークシートを利用して、言語や文化の違いについて理解する。	本文の内容を正しく理解できている。	定期テストの筆記テストにおいて、内容理解ができているかを判断する

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 3 (８時間)	Washoku Traditional Japanese Cusine	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		ペア・ワークなどを通して、英文を正しく読み、伝えることができる。	ワークシートを利用して、本文の内容に関する対話をペアで行う。	積極的にペア・ワークに参加できる。	ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		本文を読み、その内容について、写真や絵を見ながら教師の英語での問いかけに英語で答える。	本文を読み、その内容について、写真や絵を見て内容を読み取り、自分の英語で言い換え、説明する。	本文を読み、その内容について、写真や絵を見ながら教師の英語での問いかけに英語で答えることができる。	全員質問に対する答えを記述し、その後指名して口頭で発表を行う。
		「外国語理解の能力」			
		新出単語や熟語を把握するとともに、本文の概要について理解する。	パートごとにディクテーションを行い、新出単語や熟語を把握するとともに、その概要について理解する。	パートごとのディクテーションで、新出単語や熟語を把握できる、またその概要について理解できる。	新出単語や熟語の理解度、及び本文の内容を定期テストにおいて、内容の理解度を判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		本文の内容に関する言語や文化の違いに理解する。	ワークシートを利用して、言語や文化の違いについて理解する。	本文の内容を正しく理解できている。	定期テストの筆記テストにおいて、内容理解ができているかを判断する

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 4 (８時間)	A Piece of Cloth	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		ペア・ワークなどを通して、英文を正しく読み、伝えることができる。	ワークシートを利用して、本文の内容に関する対話をペアで行う。	積極的にペア・ワークに参加できる。	ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		本文を読み、その内容について、写真や絵を見ながら教師の英語での問いかけに英語で答える。	本文を読み、その内容について、写真や絵を見て内容を読み取り、自分の英語で言い換え、説明する。	本文を読み、その内容について、写真や絵を見ながら教師の英語での問いかけに英語で答えることができる。	全員質問に対する答えを記述し、その後指名して口頭で発表を行う。
		「外国語理解の能力」			

		新出単語や熟語を把握するとともに、本文の概要について理解する。	パートごとにディクテーションを行い、新出単語や熟語を把握するとともに、その概要について理解する。	パートごとのディクテーションで、新出単語や熟語を把握できる、またその概要について理解できる。	新出単語や熟語の理解度、及び本文の内容を定期テストにおいて、内容の理解度を判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		本文の内容に関する言語や文化の違いに理解する。	ワークシートを利用して、言語や文化の違いについて理解する。	本文の内容を正しく理解できている。	定期テストの筆記テストにおいて、内容理解ができているかを判断する